

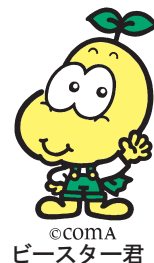


JAびほろ広報

Green Time

グリーンタイム

2025
9
No.715



人参収穫風景

トピックス

- 振興計画推進運動への回答・・・・・・・・・・・・・・ P2
- 課題解決プロジェクトを始動・・・・・・・・・・・・・・ P8

令和7年度 振興計画推進運動の意見に対する回答

令和7年度振興計画推進運動として、7月8日に組合員皆様のお宅に訪問させていただき、第9次美幌地域農業振興計画の進捗状況報告・JA事業に対するご意見・ご要望を伺いました。

組合員の皆様には、お忙しい中ご対応頂き、貴重なご意見を頂きました事にお礼を申し上げます。皆様から頂いたご意見・ご要望等については、各部門で項目ごとに集約して内部協議を行い、理事会で対応を検討後、各部署に周知しております。

今回、ご意見ご質問の多かった案件、及びJAとして特に皆様にご理解を頂く案件について、誌面を通じ回答させていただきます。なお、貴重なご意見は掲載に関わらず、今後のJA事業に活かして参ります。

総務部 管理課

【出資金について】

出資金は、組合の基盤をなす重要なものであり、農地流動化による戸別面積の増加や経営形態の変化、あるいはJAの各施設投資に対応し、安定した財務基盤の確立や組合員の負託に応える事業運営を行うために、組合員の皆様から出資して頂いております。

経営移譲する際には、後継者の出資金額は現状の基準単価にて計算しておりますが、組合の事業を長期的かつ安定的に運営するために、先代に積み立てて頂いた出資金同額を積み立てることにご理解ご協力お願いしております。

また、出資金額はクミカン査定においても資産評価となり、先代と同じクミカン運用するための貸越極度額の設定においても重要な要素であります。

なお、組合の決算時に剰余金が発生した際は、近年は出資額に応じて配当金をお支払いしておりますし、事業分量配当を実施する際は出資金への増口をお願いしております。

農業を取り巻く環境は厳しい時期ではありますが、当組合の健全な運営を図るため出資金につきましては何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

営農部 営農振興課

【鹿柵の補助事業について】

近年、エゾシカの個体数増加により農作物へ被害が深刻化しており、令和3年度に美幌町鹿柵維持管理組合・美幌町・JAの三者で鳥獣被害防止対策として、鹿柵の延長などに関する要望調査を美幌町全域に実施しました。この調査結果を踏まえ、ヒゲマなどエゾシカ以外の鳥獣対策にもなる電気柵を「鳥獣被害総合対策交付金」による2ヵ年事業で導入した経過にあります。(令和5・6年度導入、総延長90,848m、受益者54名)

しかし、事業終了後も導入を希望する声が多いことから、令和8年度以降の導入に向けて、電気柵に加え、網柵(ネット柵)の検討も視野に入れて参ります。なお、事業導入にあたっては要望調査から計画策定、実施に至るまで多くの時間を要しますが、今後も行政や猟友会など関係機関と連携し鳥獣対策を進めて参りますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

販売部 青果課

【加工馬鈴薯の作付について】

加工馬鈴薯については、ポテトチップスの需要が堅調に推移していることと併せ、組合員の皆さまへの意向調査においても、JAのコントラクターを利用した作付拡大の意向が多く寄せられている状況にあります。このことを踏まえ、第9次美幌地域農業振興計画でお示しのとおり、貯蔵施設の増設に向けた用地取得の取組みを前進させて行くと共に、収穫のコントラ事業の拡充についても併せて協議を進めて参ります。

販売部 農産課

【豆の調整料について】

ご負担いただいているオホーツクビーンズファクトリーの加工料につきましては、固定費と調整料にわかれております。



今月の運勢【牡羊座】3/21～4/19

【全体運】しばらくの間、肩の荷を下ろせます。この機会にできることをやっておきましょう。次の一手を考えての行動が吉。

【健康運】疲れたら休憩を。持病の再発に気を付けて。【幸運の食べ物】サツマイモ

固定費は20年間での平均割となっていることから令和20年まで固定となっており、調整料は変動費となりますが昨今の経費高騰や最低賃金の上昇に伴う人件費の高騰を受け、非常に経費の圧縮が厳しい状況となっております。

また、近年の管内豆類の取扱増に対応し、オホーツクビーンズファクトリーの施設を拡充(調整能力、保管能力を增強)しておりますが、ご負担いただいている加工料は据え置いております。一方で固定費、調整料ともに取扱数量に応じた俵当たり単価が設定されることから、取扱数量が増加することで相対的に加工料を抑えることができますので、引き続きJA集荷率の向上に向けた集荷対策に努めて参ります。

【麦の受入基準について】

農産物検査は、農産物検査法(昭和26年施行)により、「米穀・麦類・大豆・小豆・いんげん・そば」の品位等検査は、「登録検査機関が農林水産省令で定めるところにより、農産物検査規格に基づいて行う検査」と定められております。登録検査機関は農林水産大臣に申請し登録され、当JAにおいても現在6名の職員が農産物検査員の資格を持ち業務を行っております。

検査の流れとしては、JAの農産物検査員にて自主検査を行った後、北海道農産協会の検査員により品位検査が実施され等級が確定します。工場での調整時は常に歩留の向上に努める観点から、1等の下限値を攻めながら調整する作業となり、時には農産協会検査員より再調整の指示を受けることも年産の品位によってあります。成分検査もホクレン農業総合研究所にて、「タンパク、灰分、フォーリングナンバー、容積重」併せてDON検査の分析が行われランクが確定します。

このように民間流通麦は農産物検査法によって検査が実施されていることから、JAの受入基準についても農産物検査基準を踏襲しております。今後も麦作生産組合と協議し安定した品位確保に向け取り組んで参りますのでご理解ご協力をお願いします。

【麦乾の施設整備について】

老朽化した麦乾施設(第2・第3・第4工場)の再編に向け、施設の設計・工事費用の算出を行っておりますが、建設費用が高騰しており再編の在り方については更に継続した協議が必要と考えております。「食料・農業・農村基本法」が改正され、食料安全保障を基本理念の柱として位置づけられたことから、今後国が示す補助事業に注視し取組みを前進して参ります。

購買部 購買課

現在、北海道どの産地でも馬鈴薯の増産には「種子の確保」という課題が壁となっており、当JAも例外なく配付率は80%程度と組合員の皆様には長きに渡りご不便をお掛けしております。

当JAの第9次美幌地域農業振興計画では「種子面積確保」「シストセンチウ抵抗性品種への切替」「選別受渡保管体制の検討」と主に3つ課題提起しており課題解決に向けて取り進めております。

特に「種子面積確保」については、配付率100%充足する場合、90haの原採種圃必要面積に対し約70haの設置となっており、これまで新規耕作者を募集しても「ウィルス病株拔取り」をはじめとする専門的な知識と生産管理のハードルの高さから確保が困難な状況が続いておりました。一方で澱粉・加工用途で実需からの増産が望まれ、食用についても気候変動などの要因から産地の変化が見られ北海道産の需要はこれまで以上に高まる中、持続的な地域農業の維持・発展に向け当JAで「種子馬鈴薯確保プロジェクト」を立ち上げました。

このプロジェクトの中では現在、次の取り組みを行っております。

○新規耕作者の確保

既存の種子馬鈴薯耕作者の面積は維持しつつ、不足する分を令和8年産から高い技術を持つ1名の新規耕作者加入によって耕作する事で決定しました。

○技術継承とJAの支援

前述の通り、専門的な知識と高いレベルの生産管理のハードルをクリアすると同時に、この技術を確実に継承してくためには「JAが種子馬鈴薯生産の担い手」として支援する事が必要と考えております。これに向けて当JA職員が本年より既存の種子耕作者での実習を行っております。

○持続的に面積確保するための組織立上げ

今回加入する新規耕作者だけでは目標面積には到達しません。種子馬鈴薯は4輪作が必要なため、目標達成には広大な耕作地が必要となります。これを持続的に維持するための組織の立上げが必要と考えております。

現在、プロジェクトでは、これらを確実に実践するために準備を進めております。

種子馬鈴薯の確保は全道どここの産地も大きな課題として抱えており基本的に「地場確保」が大前提です。それには組合員の皆様のご理解とご協力、ご負担を頂くことが今後想定されますので、ご理解頂きますようお願いいたします。



食用馬鈴薯収穫始まる

8月中旬から食用馬鈴薯の掘り取りが開始されました。

美幌広域連にて8月下旬より男爵の選別が行なわれており、これから順次、おいしい食用馬鈴薯が全国各地の食卓へ届けられます。



馬鈴薯の収穫風景

玉ねぎ収穫最盛期を迎える

玉葱の収穫が最盛期を迎えています。8月1日から美幌広域連にて選別作業も開始されており、色のりが良く高品質な玉葱が次々と全国の消費者のもとへ届けられます。



玉葱の収穫風景

J Aバンク × ファイターズ 全道野球教室開催

7月26日午前10時より、美幌町柏ヶ丘公園野球場にて「J Aバンク × ファイターズ全道野球教室」が開催されました。

当日は町内外から集まった中学生51名が参加し、北海道日本ハムファイターズOBの須永コーチ、市川コーチによるキャッチボールやフィールディング、バッティングなどの本格的な指導を受けました。

野球教室終了後には、J Aびほろの加工品である「ほろほろ煮込みカレー」や「じゃがスティック」が参加者にプレゼントされ、農業や食、J Aへの理解を深める機会となりました。



野球教室の様子

「日本最東端の田んぼの学校」 観察会

7月27日、網走川土地改良区主催（協賛：J Aびほろ 他）の「日本最東端の田んぼの学校」観察会が開催され、町内の親子連れが参加しました。

はじめに、前回植えた稲や馬鈴薯の生育状況を観察しました。例年行っている温水溜池での水辺の生き物観察は雨天のため中止となりましたが、その分、参加者全員で毎年恒例のジンギスカンを囲み、親子で楽しい時間を過ごしました。



稲を観察しています



今月の運勢【双子座】5/21～6/21

【全体運】判断力は素晴らしい時期ですが、周囲があなただのスピードに付いていけないかも。気配りを見せると成果が出ます。

【健康運】よく保湿して肌のコンディションをキープ。【幸運の食べ物】ナス

道営畑地帯総合整備事業の工事がスタート!

令和7年度道営畑地帯総合整備事業が本格的に開始しました。本事業は圃場の区画整理、農業用道路の改良、畑地かんがい設備の整備および土壌改良を通じて地力向上と安定的な営農基盤の確立を目的としています。

今秋は暗渠排水の設置、圃場の再編成に加え、有機質資材の投入や耕盤破碎による地力回復を重点的に実施します。これにより、湛水リスクの低減や乾期の給水確保、作業適期の確保、収量・品質の安定化、機械作業の省力化を図ります。

農産物の生産基盤となる畑をより良いものにしていくために、それぞれの団体がそれぞれの立場で業務を進めます。組合員の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

地区名	予算額 (千円)	区画整理	暗渠排水	畑地灌漑施設
田中第2地区	374,500	○	○	—
中央美和地区	569,300	—	—	○
中央野崎地区	102,100	—	—	○



土地改良事業要請

7月、美幌町・オホーツク振興局・北海道庁を訪問し、美幌地区における土地改良事業の新規採択と予算確保について要請活動を行いました。今回の要請では、地域農業の持続的な発展と生産基盤の強化を図るため、圃場の区画整理など土地改良事業の必要性を説明し、農業者の現場の声や将来への期待を直接伝えました。各要請先からは「地域農業の振興のため、予算確保に努めたい」との前向きな回答があり、今後の事業推進に向けた大きな後押しとなりました。今後も関係機関と連携し、農業者の経営安定と地域の活性化に向けて土地改良事業の実現に取り組んでまいります。



オホーツク振興局要請



要請書を北海道農政部長に渡す、山谷連合期成会会長

10月堆肥散布申込受付中!

土づくりや肥料コスト高騰対策、農作業負担軽減を目的に、10月下旬実施予定の堆肥散布作業の申込者を募集しています。

堆肥現物の提供から運搬・積込み・圃場への散布までをフルセットで行い、施工費用は1haあたり約16,500円(目安。実際の精算は作業時間で計算されます。堆肥代・軽油代別)です。

使用する堆肥は「牛糞+麦秆」で、検査・基準をクリアした安心なものです。

お申込みは、JAコネクトの9月1日の取りまとめをご確認いただき、JAコネクトまたはFAXからお願いします。締切は**9月30日**。

土壌改良や作業効率化をお考えの方は、ぜひご活用ください。



散布の様子



こちら青年部

運動好きも苦手もOK！みんなで楽しむスポーツ交流会

7月15日に美幌町スポーツセンターにてスポーツ交流会を開催しました。今回は「激しい運動をしたい人」と「運動は苦手な人」双方の声を取り入れ、ミニ運動会形式での開催に。

ソフトバレーボール、ぐるぐるバット、ビーチフラッグ形式の綱引きなど、全6種目を行い、会場は笑顔と歓声に包まれました。体を動かしながら、自然と友情が生まれた一日でした。

懇親会也大いに盛り上がり、支部を超えてさらに親睦が深まりました。



アツい綱引きバトル

炎天下もがんばる！子ども農業学校圃場管理の舞台裏

7月下旬から8月中旬にかけては、麦刈りなどの農作業が最盛期を迎えるため、青年部の事業はひと休みとなります。

とはいえ、子ども農業学校の圃場では、農薬散布や草抜きなど、欠かすことのできない管理作業があります。青年部理事の担当者を中心に、仕事の合間を見つけては定期的に巡回し、子どもたちの学びの場を守っています。

次回の子ども農業学校「観察会」の様子は、10月号でご紹介します。どうぞお楽しみに！



防除後の圃場

こちら女性部

1日視察研修を実施しました

すみれ会部長の横山初江さんより報告がありましたのでご紹介致します。

7月11日、毎年とても楽しみにしている1日視察研修に行って来ました。今年の美幌の天気は異常気象で毎日がうだるような暑さですが、この日は朝から気温も低く肌寒い中での出発となりました。バスは部員30名を乗せて釧路方面へ向かいます。バスの中も皆しばらくぶりの集まりで、会話も楽しく弾みました。最初の視察先は釧路市立博物館で、ここには昔の農具などが展示されており、懐かしさもありました。次に釧路プリンスホテルでの昼食で、17階レストランからの太平洋の眺めは最高でした。その後は釧路町地産地消センターの見学で、別保公園内に設置された物販「ロバの市」では地産地消にこだわった商品が販売され、土地ならではの加工品も数多く販売されていました。中にはJA摩周湖青年部の特製Tシャツや女性部手作りの手ぬぐい帽子なども販売されており、他単組の活動を知ることができました。帰り道では収穫前の小麦や玉葱・ビートなどを車窓から眺めながら無事研修を終えることが出来ました。



多くの女性部員が参加してくれました！



どんな小物を入れようかな～

フレッシュミズ研修会開催

フレッシュミズは7月7日にクラフトテープの小物入れ作り研修会を開催し、部員6名全員が参加しました。今年度からの新入部員さんも初めて参加する研修会となり、細かい作業をしながらも楽しい会話で盛り上がりました。自分の好きな色のクラフトテープを組み合わせ、形を作るのに悪戦苦闘しながら出来上がった作品は、それぞれ個性あふれるものになりました。



今月の運勢【獅子座】7/23～8/22

【全体運】周囲からの助けもあり思いの外スムーズに進みます。感謝の気持ちを示しつつ手を取り合っていきましょう。

【健康運】かぶれそうなものは遠ざけて。風邪予防が◎。【幸運の食べ物】ブドウ

協同組合は、その設立の基本的な考え方や組織の運営において、株式会社とは大きく異なる協同組合独自の考え方と運営原理をもっています。

協同組合を組織しているのは、一人ひとりでは経済的に弱い立場にある農業者・漁業者・森林所有者、あるいは勤労者・消費者・中小企業の事業者です。そして協同組合は、これら一人ひとりが連帯し助け合うという相互扶助の精神を基本的な考え方としています。

これに対し、株式会社を構成している株主の多くは、投資家や法人です。これらの株主は高い株式配当を期待するため、株式会社はより多くの利潤を確保するという競争原理をその基本的な考え方としています。

また、協同組合の目的は、組合員の営農と暮らしを守り向上させるところにあり、協同組合自身の利潤の追求を目的としません。たとえば農業協同組合法で「組合は、その行う事業によってその組合員及び会員のために最大の奉仕をすることを目的とする」と規定していることからわかるように、営利を目的として事業を行っているではありません。

これに対し、株式会社の目的は利潤の追求であり、できるだけ多くの利潤をあげてこれを株主に配当することです。協同組合の非営利思想は、創設以来一貫して持ち続けているものです。

協同組合を組織する者（＝組合員）は、組合事業の利用者であり、同時に組合を運営していく運営者でもあります。つまり、組合員と利用者と運営者が同一の人物であるという特徴です。

一方、株式会社では、株主は会社の事業を利用するために株主になるのではなく、配当や株式の値上がりを期待して株主になります。さらに、株式会社の運営は株主の所有する株数に応じた議決権で決定されます。そのため、株式会社の運営は一部の大株主が支配することが多いのに対し、協同組合では、組合員全員が組合の運営に参加し、方針を決定し、それを実践して事業を利用していきます。

組合員の、組合員による、組合員のための組織、それが協同組合の基本的性格です。

- 【第九回理事会】**
- 令和七年八月二十五日開催の第九回理事会で、次の議案について審議され、承認決定されました。
- 一、有価証券の減損処理規程の一部改正について
 - 二、オホーツク農業振興方策推進事業賦課金の支出について
 - 三、固定資産（令和七年度中小略農等対策事業）の取得について
 - 四、令和七年度美幌町農業担い手の対策協議会負担金（第一期）の支出について

理事会だより

- 五、人参ハーベスターの取得について
- 六、ポジティブリスト損害見舞金制度におけるJA基金造成額持分の再抛出について

組合員の動き

- 七月三十一日現在
- 【新規加入（金融利用による准組合員）】三名
 - 【法定脱退（金融利用による准組合員）】三名

大好評!!「生ひやむぎ」

今年は例年以上の暑さが続いています。暑い日が続くと食欲もなくなってきてしまいます。そんな時におすすめなのが「美幌小麦生ひやむぎ」です。

美幌産の小麦「きたほなみ」を使用し野菜（アスパラ・にんじん）のペーストを練り込んでいるので食べた瞬間にほのかな野菜の甘味と風味が感じられます。

淡いグリーン色とオレンジ色で見た目も爽やか、味・香り・目でもお楽しみいただけます。

茹で時間は2分～2分半と時短になり忙しい時にも最適!

野菜直売所ピースターの他、ぽっぽ屋、オホーツクテロワールの店（コープさっぽろ美幌店内）女満別道の駅ほのかでお買い求めいただけます。

ぜひ、ご賞味ください!

生ひやむぎ

・アスパラ ・にんじん
各1袋300g 2人前



未来を見据え多角的な課題解決 プロジェクトを始動



JAでは、現在、組織全体の課題解決と活性化を目指し、山野寺参事を責任者、総合企画推進室泊り室長を統括として、複数のプロジェクトを立ち上げました。以下の通り各プロジェクトにリーダーを配置し6つの柱で構成しております。既に振興計画推進運動意見の回答にて一部ご説明させていただいておりますが、他のプロジェクトについてもご紹介させていただきます。なお、各プロジェクトには責任者、統括、リーダーの他にサブリーダーを2～6名ほどの職員が担当し取り進めております。



課題解決に向けた主要プロジェクト

1. 麦乾工場再編プロジェクト

麦乾工場の再編に向けた検討と、更には小麦収穫・運搬作業委託が可能な検討を進めます。
リーダーは販売部 山崎部長、サブリーダーを販売部 浅野次長、農産課 平岡課長が担当します。

2. 種子馬鈴薯確保プロジェクト

種子面積の確保、新規種子馬鈴薯耕作者の支援、種子馬鈴薯圃場運営組織の立ち上げを通じて、安定供給体制を目指します。

リーダーは販売部 浅野次長、サブリーダーを購買課 影山課長・コントラクター課 菅原課長が担当します。

3. 定年延長プロジェクト

2026年4月の実施を目標に、定年延長及び給与体系の整備を進め、職員が長期的に活躍できる環境を整備します。

リーダーは総務部 長岐部長、オブザーバーとして、金融部 枝崎次長・販売部 浅野次長・管理課 関課長・畜産課 高橋課長が担当します。

4. 新地図システム導入・構築プロジェクト

既存地図システムのサポート終了に対応し、新地図システムの導入と各部門システムとの連携・実用性強化を図ります。これにより、営農データの効率的な管理と活用を目指します。

リーダーは販売部 浅野次長、サブリーダーを経営相談課 浜本課長・営農振興課 安田課長・企画課 伊美課長が担当します。

このプロジェクトでは、先行導入事例として各JAへの視察をおこない、「GeoMation(ホクレン)」と「ArcGIS(農協連)」の活用事例を参考に、実測データ抽出や調査・申請に対しての活用可能性、費用対効果の検証、運用体制等(高度な操作習得に向けた職員教育・技術習得)、を今後検討してまいります。

5. 業務見直し・効率化・省人化プロジェクト

各課の事務内容の見直し、業務改善、業務平準化、時間外労働削減、そして各課・部間の連携強化を通じて、組織全体の効率化と人員の有効活用を目指します。各次長・各課長が担当します。

このプロジェクトでは、人事部門における人材育成、採用戦略、働き方改革(完全週休二日制、労働時間見直し)、デジタル・AI技術の活用、金融部門の業務改善(ネットバンク、QRコード決済導入)、営農部門の経営相談・資金繰り支援、販売部門の業務分担・効率化(変形労働時間制、施設課構想)、購買部門の業務効率化(伝票処理の自動化、在庫システム連動)など、多岐にわたる課題に取り組んでいます。



今月の運勢【天秤座】9/23～10/23

【全体運】上昇運。強い反発は次第に収まってきます。意見は丁寧に伝えましょう。感情的にならないければ好結果をゲット。
【健康運】睡眠をしっかりとって。目を大切にしましょう。【幸運の食べ物】マツタケ

6.女性職員活躍プロジェクト

女性職員の採用増加、活躍機会の拡大、働きやすい職場環境の構築を目指します。

リーダーは貯金課 柏葉職員と青果課 栗林職員が担当します。

これらのプロジェクトは、「情報収集と検証及び共有化」「スピード感」「時間と経費は効果と効率を重視」を念頭に置いて、J A全体で情報共有をしながら進めております。

青年部との連携強化へ懇談会開催



地域農業の持続的な発展とJ A組織の活性化を目指し、7月11日に「青年部理事×J A職員との懇談会」を開催しました。現在総合企画推進室を中心にスピード感を持って進められている以下の主要プロジェクトが青年部に紹介され、青年部からの率直な意見・提案を交換する貴重な場となりました。



- | | |
|-------------|----------------------------------|
| ● 麦乾工場再編 | ：老朽化した乾燥施設の再構築に向けた整備の検討。 |
| ● 種子馬鈴薯の確保 | ：種芋の供給不足解消に向けた体制強化と補助支援。 |
| ● 定年延長の整備 | ：職員の定年延長雇用による継続的な貢献と業務体制整備。 |
| ● 地図システム導入 | ：実態調査図面のG I S化や地図管理システムの適正運営の構築。 |
| ● 業務効率化・省人化 | ：A I導入による省力化・作業負担軽減など効率化施策の推進。 |

J A青年部からは、以下の点について具体的な提案と要望が寄せられました。

- | | |
|---------------------|--|
| ● J A職員の技術知識強化 | ：職員には現場目線でのアドバイスが求められ、特に技術的な知識の向上。 |
| ● A I・I C T技術への理解促進 | ：誰もが使える学習機会の整備を通じて、A IやI C T技術の活用を推進。 |
| ● S N S等での活動発信強化 | ：青年部の本来の活動や魅力を広く周知するために、S N Sなどを活用した情報発信の強化。 |
| ● 地域内労働力の連携強化 | ：青年部やJ A職員が農業支援体制を構築し、地域全体の労働力連携を強化することの検討。 |
| ● 就農者支援策・勧誘活動 | ：担い手を増やすため、新規就農者への支援策の充実と、就農者勧誘活動の強化。 |

この懇談会は、J Aびほろが地域農業の未来を共に築くために、青年部との連携を強化し、双方向のコミュニケーションを図る重要な機会となりました。



美幌高校 インフォメーション

Vol.123

地元の高校である『美幌高校』の行事や大会成績などをお知らせするコーナーです。

令和7年度日本学校農業クラブ北海道連盟全道技術競技大会へ出場

8月8日、岩見沢農業高校を会場に行われた全道技術競技大会へ本校未来農業科1～3年生6名が出場しました。参加生徒はそれぞれ農業鑑定競技分野の作物、畜産、食品と家畜審査競技乳牛の部へ参加しました。参加した生徒は6月の校内技術競技大会から自主学習に励み、大会へ臨みました。結果は、農業鑑定競技分野の畜産で優秀賞、家畜審査競技乳牛の部で優秀賞を獲得しました。農業鑑定競技分野の畜産で入賞した生徒は10月に山梨県で行われる全国大会へ出場します。今後も上位入賞を目指し、学習に励んでいきます。



高知県高校生徒の交流会実施

8月18日、高知農業高校、幡多農業高校、春野高校の生徒8名が本校に来校し、両校の学校紹介とアイスブレイク、本校の圃場・施設見学を行いました。学校紹介では普段は触れることのない道外高校の授業について学びができ、実際に見に行きたいと話す生徒もいました。また、アイスブレイクでは生徒が考えたオリジナルのビンゴを行い、交流を深めることが出来ました。最後に本校の圃場・施設を見学し、美幌町の農業について説明しました。今後も継続するとともに、よりよい活動となるように発展させていきます。



販売会に向けて準備中

今年度も町のイベントなどで販売会を実施しました。次の販売会は10月11日にイオン北見店で行われます。販売会に向けて生徒が準備を行っていますので、是非ご来店ください。詳細は本校HPとInstagramに掲載いたしますのでご確認ください。



Instagram
はこちら



学校HP
はこちら



今月の運勢【射手座】11/23～12/21

【全体運】きしんだ歯車に悩まされがち。自分だけで解決するのは難しいので時期を待って。目的を共有できる仲間づくりを。

【健康運】衣服はぴったりのサイズに。肩凝り対策を。【幸運の食べ物】マイタケ

今月の運勢【山羊座】12/22～1/19

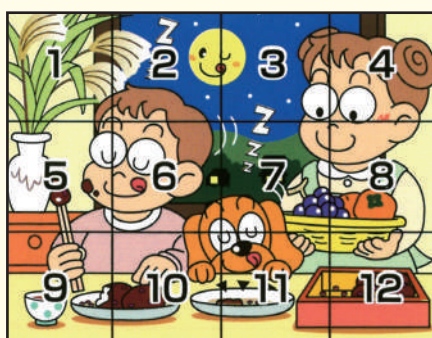
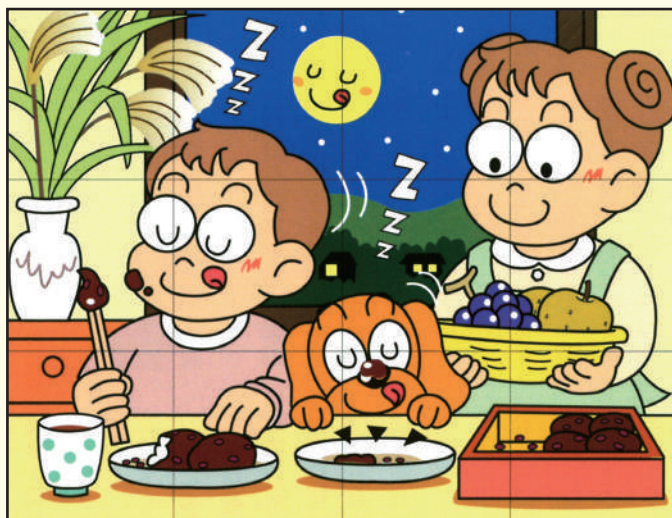
【全体運】障害はあるものの乗り越えられます。初志貫徹で計画通り進めましょう。大変でも、やりがいのある選択をして。

【健康運】腰痛は甘く見ないで。サポーターなども活用を。【幸運の食べ物】梨



お楽しみ

まちがいさがし



右のイラストには左のイラストと違う部分が5ヶ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字でさがしましょう。



応募要項

正解者の中から抽選で**3名**の方に景品を差し上げます。締め切りは**9月24日**。営農振興課に応募箱を用意していますので、どしどしご応募ください。

イラスト おたより ありがとう



橋本実侑

先月号の答え

先月号の答えは

『①③⑧⑩⑫』でした。

抽選の結果、次の方が当選しました。当選者の方は九月三十日まで営農振興課で景品をお受け取りください。

当選者発表

鈴木大介さん(報徳)
諏訪泰生さん(昭野)
橋本実侑さん(瑞治)

応募数 7通
正解者数 7通

まちがいさがし・イラスト・おたよりの応募・待っています！
名前はきちんと書いてね！！

応募数が少ないから
正解すれば当選確率は
高いんだよ～!!
FAX・メールでも受付中!
sinnkou@ja-bihoro.or.jp



ピースター君



今月の運勢【水瓶座】1/20～2/18

【全体運】周囲からの支えがあり新たな一歩を踏み出せるでしょう。もやもやしていることがあるなら整理整頓から始めて。

【健康運】筋トレはやり過ぎず休憩も入れた方が効果あり。【幸運の食べ物】シイタケ

今月の運勢【魚座】2/19～3/20

【全体運】周囲がにぎわう中、取り残されたようになることが。たくさん会話するよう心がけましょう。孤立しなければ前進。

【健康運】最初は調子が出ませんが次第に解消へ。【幸運の食べ物】カボチャ



いつまでも健康で過ごすために 年に1度の健康診断を受けましょう!



巡回ドック (網走厚生病院)

- J Aの大ホールで受けられます。受診時間が、**1時間程度**なので気軽に受けることができます。
- 検査結果は、約1か月後郵送されます。
- 国民健康保険加入者には美幌町およびJ Aより助成が出ます。
(令和6年度は、**35歳以上の方の基本受診料金は無料でした。**)
- 今年度の実施予定日は、**11月27日(木)と28日(金)**です。日程が近づきましたらご案内致します。



人間ドック (網走厚生病院)

- 検査の実施から結果説明、健康相談までを**1日**で受けることができます。
- 検査結果はデータ管理され、継続受診により過去のデータと比較した総合的な判断が可能です。
- J Aでは、受診料の一部(ひとり1万円)を助成致します。
- 今年度の取りまとめは終了していますが、**令和7年12月、令和8年1月と3月に若干空き**がございますので、営農振興課までお問い合わせ下さい。



脳ドック

- 元気な方や若い方でも突然起こりうる脳の病気のサインを事前に見つけ、病気になる前に防ぎましょう。
- **35歳以上**の方は、美幌町の助成およびJ Aの助成(受診料の自己負担分に対して半額、上限4,000円)を受ける事ができます。**※ただし、令和5年度、令和6年度に助成を受けて脳ドックを受診された方は、今年度助成を受けることができません。**
- 今年度の取りまとめは終了していますが、まだ、**網走脳神経クリニック(網走市)、道東の森総合病院(北見市)、美幌町立国民健康保険病院での受診は可能**です。事前に役場健康推進グループにお申し込みください。

<問合せ先> 営農振興課 担当 南雲 電話**72-1115**

しゃきっとプラザでの特定健診・がん検診等

- **12月4日(木)~12月6日(土)**にしゃきっとプラザで**集団健診**を実施します。
- **20歳~39歳は200円、40歳以上の美幌町国民健康保険加入者・75歳以上の方は400円**で受診できます。
- 同日に、胃がん、肺がん(レントゲン)、大腸がん、前立腺がん、肝炎検診、エキノコックス症検査、ピロリ菌検査も実施しています。※子宮がん、乳がん検診は別日程となります。

詳しくは、下記までお問い合わせください。事前に申し込みが必要です。

<問合せ先> 美幌町役場健康推進グループ 電話 **77-6544** (直通)